

# 2023年度A2タームに講義「脱炭素論」を開講！

東大まちづくり大学院カリキュラム

## 教育プログラムの特色（実践オリエンティッド）

- ・充実したコースワーク。
- ・現代的都市再生課題（人口減少、高齢化、交通、防災、スマートシティ、そして脱炭素など）に焦点を。
- ・段階的な教育プログラム

（講義（20単位以上）、演習（6単位）、修士研究（4単位））

11/29～1/31の水曜6限（担当：小林光・村山顕人ほか）

### 冬学期

### 夏学期

講義 (選択) 各1単位 (半学期) 火・水・木・金 (6限、7限)	都市空間政策	都市地域計画論・基礎編 ●都市計画制度概説、都市・地区スケールの計画策定技法	都市地域計画論・街並編 ●都市デザイン、景観とまちづくり	都市地域計画論・コミュニティ編 ●コミュニティデザイン、マネジメントの理論と実践
		都市の交通政策Ⅰ ●交通まちづくり、持続可能な都市、合意形成の実践	都市の交通政策Ⅱ ●交通まちづくり、交通バリアフリ、少子高齢化社会	水害対策まちづくり ●水害対策を題材にまちづくりの仕組みを再検証する
		都市情報の分析Ⅰ ●都市解析	都市情報の分析Ⅱ ●交通・土地利用・人口分析とGIS	都市と環境Ⅱ ●環境工学の応用
		都市と環境Ⅰ ●環境工学の基礎	脱炭素論 ●建物・地区・都市レベルの脱炭素の政策と技法	持続可能な都市計画論 ●各国の都市計画
都市経営基礎 各2単位 (1学期)	人口減少まちづくり論 ●人口減少下において持続可能な都市と計画のあり方	都市防災概論 ●災害対応を中心とした都市の防災・減災政策	緑地環境計画論 ●都市や郊外の緑地、農地、里山の持続的な整備と保全	安全安心まちづくり論 ●日常的な危険への対応
	都市の文化・観光政策 ●都市における文化と観光要素	都市と環境Ⅰ ●環境工学の基礎	スマートシティ論 ●ICT、IoT等先端技術の都市への応用	超高齢社会のまちづくり論 ●地域包括ケア、プレイスベースプランニング
	都市の文化・観光政策 ●都市における文化と観光要素	都市と環境Ⅰ ●環境工学の基礎	都市と環境Ⅱ ●環境工学の応用	都市地域政策の構想と展開 ●政策担当者による講義
都市経営戦略 各2単位 (1学期)	都市の公共政策と法制度 ●都市計画に関する諸制度とその運用	都市再生・不動産開発事業とファイナンス ●都市・不動産開発の実務	都市産業と経営戦略 ●産業活動の動向とイノベーション	
		都市社会論 ●社会学的な視点と都市問題		

# 「脱炭素論」講義構成案（前半）

1. 地球温暖化メカニズムと対策技術、  
再エネ供給と省エネを掛け算による都市の利点・力
2. 都市の細胞たる家や企業における脱炭素化
3. 脱炭素政策の国内外の進化の歴史と国際ルールの意義、日本の政策の欠点
4. 東京都の環境政策

- ✓ 規模の経済
- ✓ 閾値を超えることで出現する、稀有・ニッチな能力、特殊な需要や供給
- ✓ 多様性が生む、高度な分業・取引・相互依存の関係（エコシステムとしての力）

都市の利点、都市の力

CO<sub>2</sub>排出量の決定要因と対策  
⇒もう一つのアイデア。共働が「鍵」

エネルギー  
の  
需要量

省エネ

×

供給されるエネ  
ルギーの炭素密度

再生エネ利用・  
創エネ

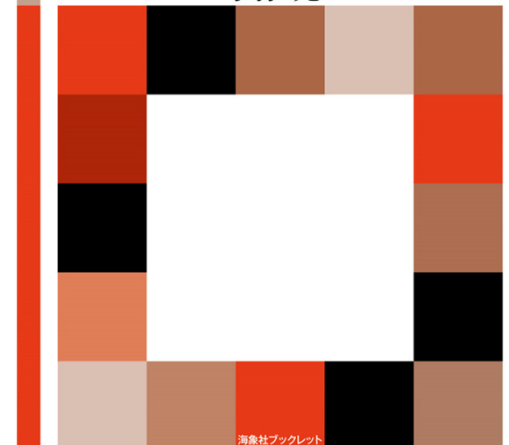
具体例：  
VPP、TODなど

この二つの取り組みを同時に行うと、「相乗効果」で、費用は大幅削減も。

エネルギー使いの主人公になる

## エコなお家が 横につながる

小林 光



# 「脱炭素論」講義構成案（後半）

5. 都市計画・まちづくり分野の気候変動対策（緩和策・適応策）
6. 地区の持続性評価、エコディストリクトの枠組み
7. 脱炭素まちづくりの事例（大規模開発型・漸進的更新型）
8. ディスカッション



エコディストリクトの枠組み

**事業名**  
錦二丁目低炭素地区  
まちづくりプロジェクト

CO<sub>2</sub>排出削減目標 **31%**

錦二丁目界隈(西側と北側)

**特徴**

既成市街地を対象としたまちづくり構想の実現  
2030年までの「まちづくり構想」を実現するための組織「錦二丁目まちづくり協議会」が各種プロジェクトチームを結成し、事業者、住民、行政など多様な主体が協働して低炭素まちづくりを進めている。

**1. 取り組み体制**

「まちづくり構想」を実現するための組織「錦二丁目まちづくり協議会」が低炭素地区チームと各種プロジェクトチームを結成し実行。現在は「錦二丁目エリアマネジメント株式会社」とともに、まちづくり事業を実施している。

錦二丁目まちづくり協議会  
まちづくりの計画・マネジメント

錦二丁目エリアマネジメント株式会社  
まちづくり事業の実施

**2. 各種プロジェクト**

- グリーン・ビルディング推進プロジェクト

パイロット・プロジェクトの実現、建築デザイン・ガイドラインの策定、環境認証評価制度の活用推進などによる人と環境にやさしい建築を推進する。

**3. 低炭素地区まちづくりのロードマップ**

**都市型エネルギー活用プロジェクト**

太陽光等の自然エネルギーを導入したエネルギーシステムの構築を目指す。

**都市の水質化プロジェクト**

低炭素で魅力ある街を目指し、木質ペーパーの設置や建築物の内装木質化を推進する。

**公共空間デザイン・プロジェクト**

駐輪場の活用や自転車共同利用など低炭素交通の普及を目指す。

高層ビル多層駐車施設(平成26年度完成)  
木質デッキを併設し、歩道を21℃に冷却

SCALE 100m